



なかよし



メディア教室の様子

10月28日(水)と11月4日(水)にメディア教室を各学年で行いました。学年の代表者が堂々とした態度で会を運営しました。講師の話をしっかりと聞く児童の姿もたいへん立派で、とても有意義な時間を過ごすことができました。講師の先生から、「整列がとても早く素晴らしいですね。」「お礼のあいさつが大きく、元気があってさわやかですね。」などのお褒めの言葉をいただきました。特に、ゲーム課金や不適切な動画投稿などのVTRを見た子供たちはとても驚いた様子でした。スマートフォンやゲーム機等のインターネットを利用する時の良い面や悪い面を同時に学ぶことができました。



熱心に講師の先生の話聞く4年生



心を込めてお礼の言葉を伝える5年生



VTRにすっかり見入る6年生



全体の前で堂々と発表する1年生



会をしっかりと進行する2年生



話し合いを活発に行う3年生

講師の先生からのお話

その1 メールを送る前には文の内容を考えよう。

- ・文字コミュニケーションは伝わり方が違う。
- ・表現の受け取り方からトラブルにつながり、場合によってはいじめにエスカレートしてしまう。
- ・相手の気持ちを想像する。
- ・直接友達に話をする 것도大切である。
- ・傍観者はいじめの側になるので、自分の考えをしっかりともち、流されないようにする。

その2 軽はずみな動画の投稿は、場合によって犯罪につながる可能性があるから絶対やめよう。

- ・軽はずみに動画を投稿してしまうと、進学や仕事に就く時に、大きな影響を与えてしまうことがある。中には周りの目を気にして外出できず、引きこもる人もいる。
- ・ネットに載せられたものは一生残ってしまう。
- ・軽はずみな行動は絶対にしない。

その3 おうちの人と相談しながらスマホやゲーム機を使うためのルールを作り、守ろう。

- ・スマホやゲームに夢中になると、成績が下がったり、生活習慣が乱れたりすることがある。
- ・ネット課金はまとめて後からお金を払うので実際に使った金額が分かりにくい。
- ・勉強とスマホやゲーム機を使う時間等の計画を立てる。

その4 顔を見たことがない知らない人ともやり取りは絶対やめよう。

- ・秘密や個人情報は齎しの材料になってしまう。
- ・ネットで知り合う人はどんな人か分からない上、悩みにつけ込む悪い人もいる。
- ・ネットで知らない人に会いに行ったために、犯罪に巻き込まれた人がいる。

その5 なからスマホは絶対やめよう。

- ・ながらスマホは大きなけがをしたり、させてしまったりする。

その6 困ったときはおうちの人や先生に相談しよう。

- ・1人で悩みを抱え込まないで大人に相談すると、問題が大きくならずすむ。

【講師の先生より保護者の皆様へ】

子供たちが安全に安心してインターネットを利用できるようにすることを目的に、「青少年インターネット環境整備法」が、平成30年2月に施行されました。その中に、保護者としての責務が法律で明記されています。

例えば、「**青少年のインターネットの利用の状況を適切に把握すること。**」「**フィルタリングソフトウェアの利用その他の方法によりインターネットの利用を適切に管理すること。**」などが挙げられています。スマートフォンやゲーム機等はおうちの人が子供に買ったものであり、親から「借りている」という認識を子供にもたせるようにすることが大切です。

メディア機器利用等のQ&A その1

先日、保護者の皆様からのアンケートをメディア教室の講師の先生にメールにて送付いたしました。御協力ありがとうございました。その回答の一部を掲載いたします。お子様と話題にしていただけましたら幸いです。



質問①

メディア等でのトラブル、危険なものなど、問題が増えている今、規制や法律は厳しくならないのでしょうか。SNSの怖いところ、危険なところなどのデメリットを詳しく教えてください。

法律は、どうしても後追いとなりがちですし、法律が制定されれば解決するものでもありません。

インターネットを介したSNSは、「情報の発信・共有・拡散」といった機能がありますが悪意を持った利用者は、人を騙したり、誘い出して暴力やお金を奪ったり、個人情報を盗み出し悪用する事例が発生しています。



質問①の回答



質問②

スマートフォンやインターネットを介する通信機器は、悪いイメージばかりが先行しているように思います。多少でもかまわないので、よい面もあるという話もお聞きしたいです。

スマートフォンやインターネットを介する通信機器は、単なる道具であり使う人によって、良くもなり悪くもなります。

例えば、自動車は便利な移動手段ですが、ルールや法律を守らないで勝手な運転をすると、他人の命を奪う凶器に変わります。

だからこそ、使う人がルールやマナーを守るかどうかが問われていると思います。日本は地震大国ですが、携帯電話を持っていたので、その電波を探知して助けられたとか、自分のお子さんが今、駅の改札を出てきたといった情報が分かるのは、安心安全につながるよい部分ではないでしょうか。



質問②の回答